

議案第 17 号

平成 28 年度岩倉市公共下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）

平成 28 年度岩倉市公共下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 41,570 千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 1,395,471 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第 2 条 地方債の変更は、「第 2 表 地方債補正」による。

平成 29 年 2 月 27 日提出

岩倉市長 久保田桂朗

第1表 歳入歳出予算補正

歳入		(単位 千円)		
款	項	補正前額	補正額	計
3 国庫支出金		146,420	△1,822	144,598
	1 国庫補助金	146,420	△1,822	144,598
5 繰入金		648,700	△21,600	627,100
	1 一般会計繰入金	648,700	△21,600	627,100
6 繰越金		651	2,852	3,503
	1 繰越金	651	2,852	3,503
8 市債		356,900	△21,000	335,900
	1 市債	356,900	△21,000	335,900
歳入合計		1,437,041	△41,570	1,395,471

歳出		(単位 千円)		
款	項	補正前額	補正額	計
2 下水道建設費		560,032	△35,476	524,556
	1 下水道建設費	560,032	△35,476	524,556
3 公債費		592,144	△6,094	586,050
	1 公債費	592,144	△6,094	586,050
歳出合計		1,437,041	△41,570	1,395,471

第2表 地方債補正

(変更)

(単位 千円)

区分	起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
補正前	公共下水道事業	337,500	普通貸借 又は 証券発行	2.6%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる政府 資金及び地方公共団体 金融機構資金について、 利率の見直しを行った 後においては、当該利 率見直し後の利率)	据置期間を含めて40 年以内に償還するもの とする。 ただし、借入先の融 通条件に従う。なお、 必要に応じ、据置期間 及び償還期間を短縮し、 又は繰上償還若しくは 低利債に借換えするこ とができる。
補正後	公共下水道事業	316,500	同上	同上	同上

歳出

款	補正前額	補正額	計
2 下水道建設費	560,032	△35,476	524,556
3 公債費	592,144	△6,094	586,050
歳出合計	1,437,041	△41,570	1,395,471

(単位 千円)

補正予算額の財源内訳			
特定財源			一般財源
国県支出金	地方債	その他	
△1,822	△21,000	△15,506	2,852
		△6,094	
△1,822	△21,000	△21,600	2,852

2 歳入

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

(単位 千円)

款 項 目	補正前額	補正額	計
3 国庫支出金	146,420	△1,822	144,598
1 国庫補助金	146,420	△1,822	144,598
1 下水道事業費国庫補助金	146,420	△1,822	144,598
5 繰入金	648,700	△21,600	627,100
1 一般会計繰入金	648,700	△21,600	627,100
1 一般会計繰入金	648,700	△21,600	627,100
6 繰越金	651	2,852	3,503
1 繰越金	651	2,852	3,503
1 繰越金	651	2,852	3,503
8 市債	356,900	△21,000	335,900
1 市債	356,900	△21,000	335,900
1 下水道事業債	356,900	△21,000	335,900
歳入合計	1,437,041	△41,570	1,395,471

節		説明
区 分	金 額	
1 下水道事業費補助金	△1,822	汚水処理施設整備交付金 (充当先) 02-01-01 公共下水道事業 △1,822
1 一般会計繰入金	△21,600	一般会計繰入金 (充当先) 02-01-01 事務管理費 △476 02-01-01 公共下水道事業 △15,030 03-01-02 公債費(利子) △6,094
1 前年度繰越金	2,852	前年度繰越金
1 下水道事業債	△21,000	公共下水道事業債 (充当先) 02-01-01 公共下水道事業 △21,000

3 歳出

(款) 2 下水道建設費

(項) 1 下水道建設費

(単位 千円)

款 項 目	補正前額	補 正 額	計	補 正 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
2 下水道建設費	560,032	△35,476	524,556	△1,822	△21,000	△15,506	2,852
1 下水道建設費	560,032	△35,476	524,556	△1,822	△21,000	△15,506	2,852
1 下水道建設費	560,032	△35,476	524,556	△1,822	△21,000	△15,506	2,852
3 公債費	592,144	△6,094	586,050	0	0	△6,094	0
1 公債費	592,144	△6,094	586,050	0	0	△6,094	0
2 利子	157,950	△6,094	151,856	0	0	△6,094	0
歳 出 合 計	1,437,041	△41,570	1,395,471	△1,822	△21,000	△21,600	2,852

節		説 明	特 定 財 源
区 分	金 額		
8 報償費	△476	事務管理費 8報償費	繰入金 △476
22 補償補填及び賠償金	△35,000	受益者負担金納期前納付報奨金 公共下水道事業 22補償補填及び賠償金 支障物件移転補償費	国庫支出金 △1,822 繰入金 △15,030 市債 △21,000
23 償還金利子及び割引料	△6,094	公債費（利子） 23償還金利子及び割引料 償還利子	繰入金 △6,094

地方債の前々年度末及び前年度末における現在高並びに
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位 千円)

区 分	前々年度末 現 在 高	前 年 度 末 現 在 高	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 普 通 債	7,398,956	7,329,504	379,800	434,194	7,275,110
(1) 流 域 下 水 道	784,461	755,690	19,400	48,579	726,511
(2) 公 共 下 水 道	6,164,618	6,159,872	360,400	348,560	6,171,712
(3) 特定環境保全公共下水道	449,877	413,942	0	37,055	376,887
合 計	7,398,956	7,329,504	379,800	434,194	7,275,110